



■活動日：2016年6月11日（土） 9：00～12：00

■参加者：チーム神於山 正会員 10名

■活動内容

- ・今回は、30度を超える真夏を思わせる気温の中、大汗をかきながら再び草萌えが進んだ暗渠回りの草を刈り、神於山シャープの森の看板文字をリフレッシュしました。
- ・暗渠回りの斜面は、神於山シャープの森では最後の植栽が可能なエリアです。
- ・今は香遠さんが寄贈してくれたサクランボの木があるだけですが、他のエリアに比べ、日当たりの良い緩やかな斜面ですから、以前神於山で盛んに栽培されていたミカンなどの柑橘系を中心に、実のなる木や四季折々の花の咲く木を選んで植えたいと思っています。
- ・神於山シャープの森の看板の文字は、金色に塗装していますが、チーム神於山がSGCから引き継いだ金看板ですから、文字通り金色に再塗装して蘇らせました。
- ・参加頂いた10名のメンバーの皆さん、お疲れ様でした。

■次回の目標

- ・次回7月9日（土）は、久しぶりに竹林整備に取り組むと共に、イベントのメニューにするため、竹で飯盒を作り、それでご飯を炊くノウハウをマスターします。
- ・また、少し気分を変えて「昼寝の床づくり」にも取り組みます。
- ・別途活動要領をお届けしますので、奮ってご参加ください。

■暗渠回りの草刈り

久しぶりに5台の刈り払い機がフル活動し、一気に刈り上げました。



その後、剪定することになり・・・

超遠めの記念撮影。お疲れ様でした。

スッキリしました。

■神於山シャープの森の看板の文字塗り替え。

金看板復活です。



看板前を整地してm時を取り外し・・・文字つつパーツを纏めて新聞紙に置き、金色のスプレーで塗装しました。



乾燥が終わった文字のパーツを、慎重に元の場所に取り付けました。森を守っていることを実感する一瞬です。



蘇った神於山シャープの森の看板をバックに。皆さん晴れ晴れした笑顔です。

■余勢を駆ってひと働き

多目的広場の草もササッと刈りました。



■これからのお楽しみ

ヤマモモが実を付けています。 昼寝の床づくりもスタンバイ完了です。



林道下の木陰で、風通しのいい小上がりスペースです。

- 昨年ほどではありませんが、ヤマモモが実を付けています。
- 昨年までは、ヤマモモには珍しく大粒の実が生りましたから、今年も大丈夫でしょうが、昨年までは収穫時期を外してしまい、収穫しきれずに残してしまった苦い経験がありますから、今年はきちんと収穫したいと思っています。
- 昼寝の床は、遊んでいる瓶ビールのケースを土台にし、その上にコンパネを敷くと完成です。
- 割り竹を編んで置くのも乙なものです。